
佐賀大学教育実践研究

第41号

別冊

《令和4年度 学部・附属共同研究実績報告書》

2023

佐賀大学教育学部
附属教育実践総合センター

報告項目一覧

1. 著 書
2. 学術論文
3. 授業実践事例研究論文
4. 学会等発表
5. 講演
6. 講習会
7. 授業実践
 - 1) 学部教員による附属園児、児童生徒への授業
 - 2) 附属学校教員と学部教員の共同（分科会指導助言）による公開研究授業（校内授業研究会を含む）
 - 3) 附属学校教員による学部学生への授業（教科教育法、教育実習事前・事後指導、教員養成実地指導等を含む）
 - 4) 附属学校教員による大学院学生への授業（実践授業研究、他等を含む）
 - 5) 附属学校教員の研究発表会による公開授業及び分科会への学部学生の参加
 - 6) 附属学校教員の研究発表会による公開授業及び分科会への大学院学生の参加
 - 7) 附属学校教員による学部学生への公開授業（学生の見学のみ）
 - 8) 附属学校教員による大学院学生への公開授業（学生の見学のみ）
8. 学部・附属間連携交流
 - 1) 学部附属交流教育（学生と児童生徒交流、部活動を含む）
 - 2) 附属間連携教育（児童生徒の連携教育を含む）
 - 3) 附属間交流教育（児童生徒の交流教育を含む）
9. 論文等の協力
 - 1) 学部教員のアンケート、実験等の協力
 - 2) 修士論文の協力
 - 3) 卒業論文の協力
10. その他大学(附属) への協力
11. 要項審議に関わる研究会（指導案検討を含む）
12. 学部・附属の教員による連携研究会（定期的な勉強会）
13. その他

(令和4年度学部・附属共同研究実績報告)

1. 著書					
著書、論文等の名称	著者(所属)	共著者(所属)	発行・発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要(200字以内)
附属幼稚園					
附属小学校					
附属中学校					
附属特別支援学校					
代用附属本庄小学校					
ここからはじまる国語教室	達富洋二(教育学部)	江里口大輔(本庄小) 古賀太一朗(本庄小) 平田昌志(本庄小)	2023年4月 (予定)	ひつじ書房	国語科の授業づくり、単元づくりにおいて必要な教師の仕事とその実際をまとめた本書において、単元の目標と年間指導計画に関わる授業事例を中心に執筆を行った。単元の目標の定め方や、年間指導計画を年度当初に定めておく重要性を実際に行った単元を通して、紹介することができた。
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					
2. 学術論文					
著書、論文等の名称	著者(所属)	共著者(所属)	発行・発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要(200字以内)
附属幼稚園					
附属小学校					
附属中学校					
附属特別支援学校					
代用附属本庄小学校					
代用附属城西中学校					
3. 授業実践事例研究論文					
研究テーマ	著者(所属)	共同研究者(所属)	発行・発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要(200字以内)
附属幼稚園					
幼稚園で安心感を持って過ごすようになるまでに時間を要した幼児の「遊びの探究」に向けての支援	武藤亜佐子(附属幼)	石井宏祐(教育学部)	2023年2月	佐賀大学教育実践研究第41号	幼稚園における解決努力としての意味合いを持つ遊びに、いかに関わるか検討し、幼稚園で安心感を持って遊ぶようになるまでに時間を要した幼児が遊びの探求に向かうようになるまでの支援について報告した。
附属小学校					
「温度と体積の変化」をイメージ図で表現する授業構想の— 提案 -小学校第4学年「水の三態変化」の単元を生かして-	峰福太郎(附属小)	岡島俊哉	2023年3月	佐賀大学教育学部附属教育実践センター、佐賀大学教育実践研究第41号	第4学年の単元「水の三態変化」及び「温度と体積の変化」で、イメージ図を用いることで、児童が、粒子に関する既得知識(エピソードや意味など)を駆使しても言語だけでは表出しにくい、すなわち、(自分の外の世界(自然など)に働きかけるための)内的な知識表象を表出させることができると考える。イメージ図が、「子どもが獲得した内的な知識表象が当該事象を説明できる」という効果をもたらす確証を得ることを目指した。
附属中学校					
科学的に探究するための資質・能力を育成する授業づくり— 2年理科Teamsを用いた科学的に探究する授業を通して—	岡本洋平(附属中)	矯正勝(教育学部)	2023年3月	佐賀大学教育学部附属教育実践総合センター、佐賀大学教育実践研究第41号	科学的に探究する資質・能力を育むために、課題の把握(発見)・課題の探究(追究)・課題の解決という探究の過程を通じた学習活動を行う手立ての一つにICT機器を活用し、Microsoft Teamsを活用することで、気象の変化に対して時間的・空間的な見方で着目し、関連付けたり、多面的に考えたりしながら科学的に分析することを工夫した。

ICTツールを活用した授業づくり —ICTツールを活用し楽しんで学ぶことのできる授業を通して—	岡本洋平 (附属中)	嬉正勝 (教育学部)	2023年3月	佐賀大学教育学部附属教育実践総合センター、佐賀大学教育実践研究 第41号	ICT機器の活用について「Kahoot!」「Padlet」などの無料ツールを活用した授業を実践した。「Kahoot!」はクイズアプリとなり、学習内容の定着を図るために活用した。「Padlet」は付箋アプリであり、実験結果の共有などに活用した。ICTツールを活用することで、協働的な学習が実施されやすくなり、情報の共有が簡単にできるようになっている。今回は、学習することを楽しさを感じるICT機器の使い方を工夫した授業を実践した。
附属特別支援学校					
知的障害特別支援学校における「思考力、判断力、表現力等」の育成に係る課題の整理—「単元計画」評価の分析を通して—	小野真智子・大島美和子 (附属特支)	日高茂暢 (教育学部)	2023年3月	佐賀大学教育学部附属教育実践総合センター、佐賀大学教育実践研究 第41号	令和3年度の単元計画中の「思考・判断・表現」の記述評価について、課題解決プロセスを基にした独自の評価分析ツールを作成し分析を行った。育成を目指す資質・能力のうち「思考力、判断力、表現力等」の捉えや、「思考・判断・表現」の観点での評価での課題を、「目標設定と評価規準の設定」「児童生徒の意思表出手段の拡充と、適切な内面の読み取り」「児童生徒の生活を踏まえた「思考力、判断力、表現力」の検討」の3点で整理することができた。
代用附属本庄小学校					
子供の学びの文脈を活かした授業	古賀太一郎 (本庄小)	達富洋二(教育学部)	2023年3月	佐賀大学国語教育学会、佐賀大学国語教育 第7号、	子供たちの問いと振り返りを中心に、その子が何に目し何を考えているかを見取り、その後の指導にいかしていくことが、単元での学びにどのような成果があるかを考察した。
どうすれば1人1人の児童が国語科の学習に充実感をもてるか。 —特別支援学級の実践を通して— 子どもが使える言葉にするために	江里口大輔 (本庄小)	達富洋二(教育学部)	2023年4月	佐賀大学国語教育学会、佐賀大学国語教育 第7号、	特別支援学級での国語科の授業において児童が充実感をもてるように具体的手立てを立て、それぞれの手立てについてその有効性を考察した。その上で特別支援学級における具体的な手立てについて整理した。
～お手紙「いいましたばかりじゃつまらない。」単元を通して～	平田 昌志 (本庄小)	達富洋二(教育学部)	2023年4月	佐賀大学国語教育学会、佐賀大学国語教育 第7号、	低学年の子どもが語彙を獲得していくためにどのような手立てをとっていくのかをまとめた。主体的に子どもが語彙を獲得するためにどのような教師の働きが必要かを考察していった。
豊かな言語活動を支える教師の仕事	鵜池 彰裕 (本庄小)	達富洋二(教育学部)	2023年3月	佐賀大学国語教育学会、佐賀大学国語教育 第7号、	単元で獲得を目指す資質・能力を獲得するための言語活動を支えるために、どのような下ごしらえが必要になるのかについてまとめた。二つの単元を比べるなかで、具体的に有効だった手立てについて整理した。
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					
4. 学会等発表					
研究テーマ	著者(所属)	共同研究者(所属)	発行・発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要(200字以内)
附属幼稚園					
附属小学校					
附属中学校					
附属特別支援学校					
テーマ 生徒が自分の思いを表現する高等部 国語科の授業～「絵本に親しもう、絵本を紹介しよう」の単元を通して～	永石浩・後藤滋夫 (附属特支)		11月11日	令和4年度九州地区特別支援教育研究連盟第56回研究大会 (沖縄大会)	高等部の教科別の指導の国語科について実践をまとめた。特別支援学校学習指導要領に示される小学部2段階から3段階の国語科の目標・内容を学ぶ生徒の実態及び予想される将来の生活を踏まえ、絵本を読んだり紹介したりする活動に取り組んだ。生徒の理解や興味・関心を踏まえた手立ての有効性が明らかになった。
代用附属本庄小学校					
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					

5. 講演					
講演会名	講演者	対象	期日	テーマ	概要（200字以内）
附属幼稚園					
子育て談話室	武藤亜佐子（附属幼）	保護者	2022年6月10日	幼児期に大事にしたいこと～発達と遊び～	本園の保育について、五感を使って遊ぶことと発達との関連について感覚統合理論を用いてお話しした。また、子ども達が主体的・自発的に遊ぶ中で友達と関係を築き、社会性や協同性が育っていく姿を示しながら、幼児期における遊びの大切さについてお話しした。
公開保育研究会（ハイブリット）	松山郁夫（教育学部）	県内保育関係者	2023年2月12日	幼児における自由遊びの意義	幼児における自由遊びの意義について、感覚統合療法や生活療法の取り組みから、コミュニケーションの力を育てること、ストレングスによる活動を通して主体性、自発性、能動性を高めること、それが観察学習や模倣学習につながり社会性が醸成されていくことをお話しいただいた。また、そのための支援の方法についてインリアル法や支援の姿勢としてのSOULについてご講演いただいた。
保護者向け講演会（オンライン）	松山郁夫（教育学部）	保護者	2023年2月13日	幼児における自由遊びの大切さ	様々な自由遊びの実践から、自由遊びは、身体感覚を育み、感覚統合やコミュニケーションの力を育てること、ストレングスによる活動を通して主体性、自発性、能動性を高めること、そのことが観察学習・模倣学習・表象能力につながり社会性が醸成されていくことをお話しいただいた。
附属小学校					
学部・小中教育研究発表会	澤井 陽介（大妻女子大学 教授）	県内の教職員	11月2日	資質・能力を育む単元の授業づくりの設計図	
附属中学校					
附属特別支援学校					
小学部学校見学及び教育相談	森崎由紀（附属特支）	本校小学部への入学を検討している保護者や関係者	6月24日	佐賀市や周辺地区在住の障害のある幼児・児童及びその保護者に対するの学校見学会	学校概要及び小学部の教育について説明した。その後、施設見学と希望者に対して教育相談を実施した。
中学部学校見学及び教育相談	吉富さつき（附属特支）	本校中学部への入学を検討している保護者や関係者	7月6日	佐賀市や周辺地区在住の障害のある児童・生徒及び保護者に対するの学校見学会	学校概要及び中学部の教育について説明した。その後、施設見学と作業学習参観を実施した。
高等部学校見学及び教育相談	徳島崇（附属特支）	本校高等部への入学を検討している保護者や関係者	7月15日 9月16日	本校中学部3年生、市内中学3年生及び保護者への学校見学会	学校概要及び高等部の教育について説明した。その後、施設見学と学習参観を実施した。
教職員向け学校説明会	山北史隆・森崎由紀・吉富さつき・徳島崇（附属特支）	知的障害特別支援学級担任、特別支援教育コーディネーター、市町教育委員会担当者等	8月26日	本校の教育活動の周知啓発及び、参加者の所属校における就学や進路指導に係る助言	主に、小・中学校における知的障害への支援が必要な児童生徒を担当する教職員に、本校の教育活動を伝え、理解を深めてもらうよう、学校や学部の教育及び入学者募集についての説明や施設見学を実施した。
代用附属本庄小学校					
代用附属西与賀小学校					
特別活動研修会	校長 本村 一浩	佐賀市立川上小職員5名	8月5日	特別活動で子供を育む	2・3学期に学級活動で校内研を行う学年グループに、特別活動の研究手法などをレクチャーした。
特別活動研修会	校長 本村 一浩	佐賀市立川上小職員20名	2月2日	特別活動で子供を育む	学級活動での公開授業研（全校研）に参加し、良さと課題をふまえた学級活動のねらいや意義、あり方について講話を行った。
校内研に関わる研修会	佐賀大学教育学部 教授 達富 洋二	西与賀小学校職員約25名	7月27日	「自分の思いを表現する力を高める授業づくり」について	校内研究の主題に関わって、授業づくりの視点について講演をしていただいた。
「表現運動」の授業づくりについて	教諭 山下 能成	保健体育課	8月20日	「表現運動」の授業づくりについて	表現活動の授業づくりの考え方や実践報告について行った。また、体育の授業づくりについての悩みや相談を受けた。
代用附属城西中学校					
佐賀市立城西中学校_教職員人権研修	吉岡剛彦（教育学部、城西中主事）	教職員	令和4年8月1日	セクシュアル・マイノリティ（LGBTI）の人権一性（SOGI）の多様性	城西中学校の教職員研修において「性的少数者（LGBTQ+）」の人権保障について講話を行なった。学校教育との関連に重点を置きつつ、実践的な内容になるよう努め、佐賀県の「同性パートナーシップ宣誓（証明）制度」など、近時の動向も盛り込んだ。
6. 講習会					
講習会・講座名	講師	共同者	期日	テーマ	概要（200字以内）
附属幼稚園					
附属小学校					
附属中学校					

附属特別支援学校					
代用附属本庄小学校					
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					

7. 授業実践					
1) 学部教員による附属園児、児童生徒への授業					
期日	指導者(所属)	共同研究者(所属)	対象	教科	テーマ及び概要(200字以内)
附属幼稚園					
12月15日	鳥谷 さやか (芸術地域デザイン学部)	吉田美由紀 辻次子(附属幼)	年長児	染色工芸	絞り染めによる園児それぞれのオリジナルのハンカチを製作することを計画し、鳥谷先生に方法の説明や実演をしていただく。また鳥谷先生に製作の指導を受けながら、園児のオリジナルハンカチを作る。
1月17日	田中 右紀 (芸術地域デザイン学部)	吉田美由紀 辻次子(附属幼)	年長児	工芸	幼稚園のゆうぎ室など広い場所で園児の卒園製作を行う。田中先生に指導を受けながら、園児のイメージに合わせ作品を作る。
附属小学校					
附属中学校					
2022年10月18日	山岡貴秀	黒田 圭介 (教育学部)	3年生	社会	研究発表会で公開する公民的分野での学びの様子を参観していただき、LP(ラーニング・パートナー)として生徒の防災施策案に対するご助言をいただいた。
附属特別支援学校					
代用附属本庄小学校					
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					
2) 附属学校教員と学部教員の共同(分科会指導助言)による公開研究授業(校内授業研究会を含む) *研究発表会等の授業を入れる。					
期日	指導者(所属)	共同研究者(所属)	対象	教科	テーマ及び概要(200字以内)
附属幼稚園					
2022年6月2日	吉田美由紀(附属幼)	足立佳菜(教育学部)	県内教育 保育施設関係者	5歳児保育研究会	本園の保育を公開し、保育について研修する場を設ける。
2022年6月20日	岩永圭子 吉田美由紀 山下香澄 川崎 美穂 穴井さくら 武藤亜佐子(附属 幼)	足立佳菜(教育学部)	県内幼児教育・保育初 任者	幼児・保育初任者研修園外研 修	県内の幼児教育・保育初任者に本園の自由保育を公開及び協議会における助言を行う。
2022年7月7日	山下香澄 穴井さくら(附属幼)	足立佳菜(教育学部)	県内教育 保育施設関係者	4歳児保育研究会	本園の保育を公開し、保育について研修する場を設ける。
2022年10月19日	富吉美月 川崎美穂(附属幼)	足立佳菜(教育学部)	県内教育 保育施設関係者	3歳児保育研究会	本園の保育を公開し、保育について研修する場を設ける。
2022年11月12日	岩永圭子 吉田美由紀 山下香澄 川崎 美穂 穴井さくら 武藤亜佐子(附属 幼)	足立佳菜(教育学部)	九州地区区公立幼稚 園・こども園	九州国公立幼稚園・こども園 教育大会 (オンライン開催)	本園の保育実践を紹介し、保育について研修する場を設ける。
2月12日	岩永圭子 吉田美由紀 山下香澄 川崎 美穂 穴井さくら 辻次子 武藤亜佐子 (附属幼)	足立佳菜 石井宏祐 日高茂暢(教育 学部)	県内外保育者 教育関係者	公開保育研究発表会	本園の保育を公開し、本園の研究テーマ「遊びや友達の中で育まれる力」について理解を深めてもらい、保育について研修する場を設ける。
附属小学校					
7月21日	田中 大介	足立 佳菜(教育学部)	県内の教職員	道徳科	子どもたちの学びをコーディネートしながら授業改善を行うため、教師の力量として高めるべき「授業力」に焦点を当てた公開授業で授業づくりにおいて意見交換を行った。
7月21日	白井 雄大	竜田 徹(教育学部)	県内の教職員	国語科	子どもたちの学びをコーディネートしながら授業改善を行うため、教師の力量として高めるべき「授業力」に焦点を当てた公開授業で授業づくりにおいて意見交換を行った。
7月21日	石松可奈子	栗山 裕至(教育学部) 和田 裕(教育学部)	県内の教職員	図画工作科	子どもたちの学びをコーディネートしながら授業改善を行うため、教師の力量として高めるべき「授業力」に焦点を当てた公開授業で授業づくりにおいて意見交換を行った。
7月21日	矢川 亮太	なし	県内の教職員	特別活動	子どもたちの学びをコーディネートしながら授業改善を行うため、教師の力量として高めるべき「授業力」に焦点を当てた公開授業。
7月21日	寺田 隆宏	堤 公一(教育学部)	県内の教職員	体育科	子どもたちの学びをコーディネートしながら授業改善を行うため、教師の力量として高めるべき「授業力」に焦点を当てた公開授業で授業づくりにおいて意見交換を行った。
7月21日	小川 雄也	堤 公一(教育学部)	県内の教職員	体育科	子どもたちの学びをコーディネートしながら授業改善を行うため、教師の力量として高めるべき「授業力」に焦点を当てた公開授業で授業づくりにおいて意見交換を行った。

7月21日	島崎 智朗	栗山 裕至 (教育学部) 和田 学 (教育学部)	県内の教職員	図画工作科	子どもたちの学びをコーディネートしながら授業改善を行うため、教師の力量として高めるべき「授業力」に焦点を当てた公開授業で授業づくりにおいて意見交換を行った。
7月21日	峰 福太郎	岡島 俊哉 (教育学部) 後藤 大二郎 (教育学部)	県内の教職員	理科	子どもたちの学びをコーディネートしながら授業改善を行うため、教師の力量として高めるべき「授業力」に焦点を当てた公開授業で授業づくりにおいて意見交換を行った。
7月21日	立石 耕一	米田 重和 (教育学部)	県内の教職員	算数科	子どもたちの学びをコーディネートしながら授業改善を行うため、教師の力量として高めるべき「授業力」に焦点を当てた公開授業で授業づくりにおいて意見交換を行った。
7月21日	松下 大介	林 裕子 (教育学部)	県内の教職員	外国語科	子どもたちの学びをコーディネートしながら授業改善を行うため、教師の力量として高めるべき「授業力」に焦点を当てた公開授業で授業づくりにおいて意見交換を行った。
11月1日	田中 大介	足立 佳菜 (教育学部)	県内の教職員	道徳科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月1日	阿嘉 明彦	黒田 圭介 (教育学部)	県内の教職員	生活科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月1日	松尾 達也	竜田 徹 (教育学部)	県内の教職員	国語科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月1日	北島 光浩	米田 重和 (教育学部)	県内の教職員	算数科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月1日	江頭 範朗	荒巻 治美 (教育学部)	県内の教職員	音楽科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月1日	御厨 有花	荒巻 治美 (教育学部)	県内の教職員	音楽科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月1日	松下 大介	林 裕子 (教育学部)	県内の教職員	外国語活動	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月1日	矢川 亮太	足立 佳菜 (教育学部)	県内の教職員	特別活動	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月1日	中尾 通孝	竜田 徹 (教育学部)	県内の教職員	国語科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月1日	白井 雄大	竜田 徹 (教育学部)	県内の教職員	国語科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月1日	牛尾 美穂	林 裕子 (教育学部)	県内の教職員	外国語科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月1日	渡島 優衣	中西 雪夫 (教育学部)	県内の教職員	家庭科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月1日	立石 耕一	米田 重和 (教育学部)	県内の教職員	算数科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月2日	石松可奈子	栗山 裕至 (教育学部) 和田 学 (教育学部)	県内の教職員	図画工作科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月2日	峰 福太郎	岡島 俊哉 (教育学部) 後藤 大二郎 (教育学部)	県内の教職員	理科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月2日	松下 大介	なし	県内の教職員	総合学習	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月2日	島崎 智朗	栗山 裕至 (教育学部) 和田 学 (教育学部)	県内の教職員	図画工作科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月2日	溝口 賢一	岡島 俊哉 (教育学部) 後藤 大二郎 (教育学部)	県内の教職員	理科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月2日	堀元 公幹	後藤 正英 (教育学部)	県内の教職員	社会科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
11月2日	寺田 隆宏	堤 公一 (教育学部)	県内の教職員	体育科	社会で生きて働く脂質・能力の育成をテーマに学部、小学校、中学校が連携して研究を行い授業公開を行う。
附属中学校					
2022年11月2日	山岡貴秀, 田中達也, 立石哲朗	黒田 圭介 (教育学部)	県内外の教職員	社会	テーマ：自ら社会に参画する社会科の学び～自らよりよい社会の在り方を問い続け、実践する生徒の育成～ 概要：正統的周辺参加の理論を基に、教室内での学びを社会へとつなげていくことを視野にしたパフォーマンス課題（昨今社会的課題とされている「防災」について）を選択し、議論を通して問題解決を行う公民的分野の授業実践を公開した。「昨年度の地理的分野との系統性を意識した学びは有効であったか」というテーマで授業研究会を行った。
附属特別支援学校					
1月20日	池田雄一・伊東麻衣子・池田桃子・内田ひびき (附属特支)	芳野正昭 (教育学部)	県内外教職員等	生活単元学習	テーマ：すきなきものにへんしんしよう 児童の興味関心をもとに、これまでの生活単元学習の経験を踏まえた単元を設定した。本単元において、図画工作科及び音楽科の内容を取扱い、児童のもつイメージを表現する力の育成を目指した。
1月20日	大島美和子・道脇誠・徳一暁之・松岡ゆかり (附属特支)	日高茂暢 (教育学部)	県内外教職員等	生活単元学習	テーマ：パワー100% 生徒が自分の身体や体に関心に向け、健康な生活のために必要な事柄について、自分で考えたことを友達と共有する単元を設定した。ICT機器も活用しながら、生徒が自分の考えを表現できる授業づくりを行った。
1月20日	後藤滋夫・永石浩・岡智亜紀 (附属特支)	松山郁夫 (教育学部)	県内外教職員等	生活単元学習	テーマ：学校改善プロジェクト～よりよい学校生活を送るために考え、実行しよう～ 学校生活の改善に向けて、様々な意見を収集し整理したものをもとに、自分の意見を構成し、友人と共有する単元を設定した。地域社会で生活する基礎的な力の育成を目指した。
代用附属本庄小学校					
代用附属西与賀小学校					

代用附属城西中学校					
期日	指導者(所属)	共同研究者(所属)	対象	大学講義名	テーマ及び概要(200字以内)
令和4年11月4日	永山智英(城西中)	川中子正(教育学部)	校内外の教員ほか	数学	本校の研究の核である生徒指導の3機能を網羅している『学び合い』の授業の提案を行った。「比例と反比例」の単元において、音楽と写真を同時に流すスライドショーを制作する際、個々の写真の表示時間と音楽の再生時間の関係をとらえ、日常生活に潜む比例と反比例の関係を見出すことを題材として扱った。問題を解決することを通して、生徒に比例、反比例のよさを実感させ、主体的に活用できるよう試みた。
令和4年11月4日	千住靖明(城西中)	島 一満(城東中学校)	校内外の教員ほか	保健体育	本校の研究主題「主体的・対話的に学びを深める生徒の育成」～開発的生徒指導による個性の伸長・学びに向かう集団づくりによる学力向上～にあるように、陸上競技自体に興味関心がない生徒や、苦手意識を持っている生徒に対して、授業づくりの工夫を行うことで、自己存在感を与える授業を提案した。
③ 附属学校教員による学部学生への授業(教科教育法、教育実習事前・事後指導、教員養成実地指導等を含む)					
期日	指導者(所属)	共同研究者(所属)	対象	大学講義名	テーマ及び概要(200字以内)
附属幼稚園					
8月25日	岩永圭子 富吉美月(附属幼)	和田学(教育学部)	教育実習生	保育観察実習I 事前指導	5日間の幼稚園での保育観察実習を行うにあたって、幼児期の発達の特徴や本園の教育目標・本園の生活や遊びなどを知り、観察実習に向けての意欲を高め、目標をもって実習を行おうとする。
8月25日	岩永圭子 富吉美月(附属幼)	担当教員(教育学部)	教育実習生	併免許 事前指導	2週間の幼稚園での教育実習を行うにあたって、幼児期の発達の特徴や本園の教育目標・本園の生活や遊びなどを知り、教育実習に向けての意欲を高め、目標をもって実習を行おうとする。
9月1日～7日	岩永圭子 吉田美由紀 山下香澄 富吉美月(附属幼)	和田学(教育学部)	教育実習生	保育観察実習I 保育参加	保育観察実習Iを受講する学生が保育参加等を通して本園の保育や保育者としての援助の在り方を理解する。
9月12日～27日	岩永圭子 吉田美由紀 山下香澄 富吉美月(附属幼)	松山郁夫(教育学部)・高柳元(教育学部)	教育実習生	併免許 保育参加	実習生が幼稚園の現場で、園児達の教育に携わり保育指導案を立てたり、省察を繰り返すことで幼児教育の理解を深められるようにする。
10月13日	岩永圭子 富吉美月(附属幼)	松山郁夫(教育学部)・高柳元(教育学部)	教育実習生	併免許 事後指導	教育実習の成果、学んだことを話し合い、これから幼児教育を学ぶ上で必要なポイントを伝える。
附属小学校					
7月20日	岩崎稔教(附属小)		学校教育課程中学校・小学校・障害児・幼稚園教育実習参加者	小学校の教育実践	小学校の授業実践について
8月9日	矢川亮太(附属小)		教育学部3年生	小学校教育実習事前指導	小学校の学習指導と学習評価の実際(学級活動)
8月9日	田中大介(附属小)		教育学部3年生	小学校教育実習事前指導	小学校の学習指導と学習評価の実際(学級活動)
10月21日、11月22日、1月17日	渡島優衣(附属小)	教育実践演習フィールドII担当教員(教育学部)	教育学部2年生	教育実践フィールドII	教育実践フィールド演習IIの事前指導、打合せ、実地授業
10月14日、21日、28日	島崎智朗(附属小)	教育実践演習フィールドII担当教員(教育学部)	教育学部2年生	教育実践フィールドII	教育実践フィールド演習IIの事前指導、打合せ、実地授業
10月5日、11月30日、1月30日	北島光浩(附属小)	教育実践演習フィールドII担当教員(教育学部)	教育学部2年生	教育実践フィールドII	教育実践フィールド演習IIの事前指導、打合せ、実地授業
10月24日、25日、11月21日、24日	溝口賢一(附属小)	教育実践演習フィールドII担当教員(教育学部)	教育学部2年生	教育実践フィールドII	教育実践フィールド演習IIの事前指導、打合せ、実地授業
10月21日、1月13日、20日	小川雄也(附属小)	教育実践演習フィールドII担当教員(教育学部)	教育学部2年生	教育実践フィールドII	教育実践フィールド演習IIの事前指導、打合せ、実地授業
8月19日	寺田隆宏(附属小)	教育実践演習フィールドIII担当教員(教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドIII	教育実践フィールド演習IIIの事前指導、打合せ
8月19日	牛尾美穂(附属小)	教育実践演習フィールドIII担当教員(教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドIII	教育実践フィールド演習IIIの事前指導、打合せ
8月19日	御厨有花(附属小)	教育実践演習フィールドIII担当教員(教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドIII	教育実践フィールド演習IIIの事前指導、打合せ
8月19日	松尾達也(附属小)	教育実践演習フィールドIII担当教員(教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドIII	教育実践フィールド演習IIIの事前指導、打合せ
8月19日	溝口賢一(附属小)	教育実践演習フィールドIII担当教員(教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドIII	教育実践フィールド演習IIIの事前指導、打合せ
8月19日	阿嘉明彦(附属小)	教育実践演習フィールドIII担当教員(教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドIII	教育実践フィールド演習IIIの事前指導、打合せ

8月19日	松下大介(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
8月19日	石松可奈子(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
8月19日	田中大介(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
8月19日	立石耕一(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
8月19日	江頭範朗(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
8月19日	北島光治(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
8月19日	堀元公幹(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
8月19日	矢川亮太(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
8月19日	島崎智朗(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
8月19日	白井雄大(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
8月19日	峰福太郎(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
8月19日	渡島優衣(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
8月19日	小川雄也(附属小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導、打合せ
附属中学校					
2022年5月23日 2022年5月30日	山岡貴秀	吉岡 剛彦 (教育学部)	学部生 (3年生)	教育フィールド演習Ⅲ	教育実習を9月に控える学生に対して、学校の日常(教員の業務など)や授業実践を紹介する。本年度も5月中旬に動画撮影を行い、対象学生に配信。5月末にはZoomを利用して動画に対する質疑応答や補足説明を行った。
2022年12月13日	立石哲朗	岡本託(教育学部)	学部生(2年生)	教育フィールド演習Ⅱ	大学2年生の模擬授業を見学し、講評とアドバイスをを行った。
2023年1月27日	山岡貴秀	吉岡 剛彦 (教育学部)	学部生 (3年生)	小中連携教育研究	教育実習を9月に一度終えた学生に対して、中学校社会科の実践研究の方向性として、今年度の附属中学校での実践や、県全体の研究について、また今年度参加した全国各地の附属中学校の研究の様子を紹介した。
2023年2月3日	山岡貴秀	吉岡 剛彦 (教育学部)	学部生 (3年生)	小中連携教育研究	教育実習を9月に一度終えた学生に対して、その時の経験を踏まえた上で、道徳教育の位置づけや小中連携で取り組んできた実践、総合的な学習の時間における探究学習の在り方について説明した。
附属特別支援学校					
11月7日	大川和広・溝口薫子・森崎由紀・吉富さつき・徳島崇(附属特支)	松山郁夫(教育学部)	教育実習生	特別支援学校教育実習事前指導	附属特別支援学校における教育実習への見通しを立てるとともに、障害のある子どもの教育に携わるために必要な事項について知ることを目的とした講義を行った。
12月1日	山北史隆・小野真智子(附属特支)	松山郁夫(教育学部)	教育実習生	特別支援学校教育実習全体指導	知的障害のある児童生徒への教育の基本や各教科等を合わせた指導の概要及び学習指導案の作成の仕方について知らせた。
12月14日	溝口薫子(附属特支)	松山郁夫(教育学部)	教育実習生	特別支援学校教育実習事後指導	実習における自身の取組を振り返り、今後の学生生活及び社会生活に生かすことを目的とした講義を行った。
1月16日	大川和広・溝口薫子・森崎由紀・吉富さつき・徳島崇(附属特支)	松山郁夫(教育学部)	教育実習生	特別支援学校教育実習事前指導	附属特別支援学校における教育実習への見通しを立てるとともに、障害のある子どもの教育に携わるために必要な事項について知ることを目的とした講義を行った。
2月17日	山北史隆・小野真智子(附属特支)	松山郁夫(教育学部)	教育実習生	特別支援学校教育実習全体指導	知的障害のある児童生徒への教育の基本や各教科等を合わせた指導の概要及び学習指導案の作成の仕方について知らせた。
3月3日	溝口薫子(附属特支)	松山郁夫(教育学部)	教育実習生	特別支援学校教育実習事後指導	実習における自身の取組を振り返り、今後の学生生活及び社会生活に生かすことを目的とした講義を行った。
代用附属本庄小学校					
8月9日	酒井一樹(本庄小)	松山郁夫(教育学部)・高柳元(教育学部)	教育学部3年生	小学校教育実習事前指導	小学校の学習指導と学習評価の実際(総合的な学習)
8月11日	山下健太(附属小)	松山郁夫(教育学部)・高柳元(教育学部)	教育学部3年生	小学校教育実習事前指導	小学校の学習指導と学習評価の実際(道徳)

6/12,8/24	鷗池彰宏(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	山下健太(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	平田昌志(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	齊藤真衣子(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	江口将史(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	齊藤大貴(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	古賀太一朗(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	松尾 紘希(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	田中孝(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	博多絵理(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	大串 郁子(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	酒井 一樹(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	下瀬 洸也(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	石崎 美由希(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	富永 駿(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
6/12,8/24	古賀穂乃香(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育学部3年生	教育実践フィールドⅢ	教育実践フィールド演習Ⅲの事前指導及び打ち合わせ
9月1日	御領原翔太(本庄小)、古賀穂乃香(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育実習生	模範授業研究会	本庄小1年2組の算数科で模範授業を行い、授業に対する授業研究会を行った。授業者の授業づくりや手立ての意図、子供とのやり取りの中での臨機応変な対応などについて協議した。小学校での学習指導の工夫について活発な議論となった。
8月29日	御領原翔太(本庄小)	教育実践演習フィールドⅢ担当教員 (教育学部)	教育実習生	教育実習	教育実習の基礎事項として、授業づくりについて講話を行った。
10~12月	石崎美由希(本庄小)	林裕子(教育学部)	教育学部2年生	教育実践フィールドⅡ	教育実践フィールド演習の事前指導及び打ち合わせI
10~12月	御領原翔太(本庄小)	荒巻治美(教育学部)	教育学部2年生	教育実践フィールドⅡ	教育実践フィールド演習の事前指導及び打ち合わせ、実践。
10~12月	齊藤大貴(本庄小)	黒田圭介(教育学部)	教育学部2年生	教育実践フィールドⅡ	教育実践フィールド演習の事前指導及び打ち合わせI
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					
4) 附属学校教員による大学院学生への授業(実践授業研究、他等を含む)					
期日	指導者(所属)	共同研究者(所属)	対象	大学講義名	テーマ及び概要(200字以内)
附属幼稚園					

附属小学校					
附属中学校					
2022年11月10日	釘本聡子	堤公一(教職大学院) 米田重和(教職大学院)	教職大学院1年生	授業実践の研究	道徳教育において、道徳的な見方・考え方を働かせる手立てが有効かどうか、小中同一の教材・手立てを行うことで、児童・生徒の捉え方や意見にどのような変容があるか、授業を提供することで詳細な分析を学生に依頼することとした。
附属特別支援学校					
代用附属本庄小学校					
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					
5) 附属学校教員の研究発表会による公開授業及び分科会への学部学生への参加					
期日	指導者(所属)	共同研究者(所属)	対象	大学講義名	テーマ及び概要(200字以内)
附属幼稚園					
2月12日	岩永圭子 吉田美由紀 山下香澄 川崎美穂 穴井さくら 辻次子 武藤亜佐子(附属幼)	足立佳菜 石井宏祐 日高茂暢(教育学部)	県内外保育者教育関係者	公開保育研究発表会	本園の保育を公開し、本園の研究テーマ「遊びや友達の中で育まれる力」について理解を深めてもらい、保育について研修する場を設ける。
附属小学校					
7月21日	附属小教員	教育学部各教科共同研究者	県内の教職員	授業力向上フェスタ	授業力向上フェスタの授業参観及び研究会参加
11月1日、2日	附属小教員	教育学部各教科共同研究者	県内の教職員	学部・小中教育研究発表会	学部・小中教育研究発表会の授業参観及び研究会参加
附属中学校					
附属特別支援学校					
1月20日	小野真智子(附属特支)	松山郁夫・芳野正昭・日高茂暢(教育学部)	教職員関係他	令和4年度公開授業研究会	本校第17期研究の1年次研究において、育成を目指す資質・能力の3つの柱のうち「思考力、判断力、表現力」に着目して、指導・支援の在り方や学習評価について検討を進めた。
代用附属本庄小学校					
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					
6) 附属学校教員の研究発表会による公開授業及び分科会への大学院学生への参加					
期日	指導者(所属)	共同研究者(所属)	対象	大学講義名	テーマ及び概要(200字以内)
附属幼稚園					
附属小学校					
附属中学校					
附属特別支援学校					
代用附属本庄小学校					
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					

7) 附属学校教員による学部学生への公開授業（学生の見学のみ）					
期日	指導者（所属）	共同研究者（所属）	対象	大学講義名	単元名又は本時の内容
附属幼稚園					
附属小学校					
附属中学校					
附属特別支援学校					
代用附属本庄小学校					
2月20日（月） 2月21日（火） 2月22日（水）	平田昌志（本庄小）	達富洋二（教育学部）	佐賀大学教育学部生		2学年 単元名「わたしはもうすぐ3年生」（学習材：わたしはおねえさん） 【読むこと】の（オ）の項目「文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えともつこと」をねらいとした単元づくりをした。そのために「人物と自分を比べて「私は3年生」書くという言語活動を設定し、5時間単元を公開した。
3月7日（火） 3月8日（水） 3月9日（木）	江里口大輔（本庄小）	達富洋二（教育学部）	佐賀大学教育学部生		特別支援学級3学年 単元名「くらべて思う くらべた思い」（学習材：ちいちゃんのかげおくり） 【読むこと】の（オ）の項目「文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えともつこと」をねらいとした単元づくりをした。そのために「場面と場面を比べながら、感想文を書く」という言語活動を設定し、1時目から4時目の授業を公開した。
3月7日（火） 3月8日（水） 3月9日（木）	平田昌志（本庄小）	達富洋二（教育学部）	佐賀大学教育学部生		2学年 単元名「伝えるってすばらしい」（学習材：スーホの白い馬） 【読むこと】の（カ）の項目「考えたことの共有」 学習課題：この単元では、物語を読ん心が動いたことを伝え合うことができるようになる学習をします。そのために、友だちと自分の作品を比べて、人物の様子がわかる名場面紹介をしよう。を行った。
3月7日（火） 3月8日（水） 3月9日（木）	古賀太一朗（本庄小）	達富洋二（教育学部）	佐賀大学教育学部生		3学年 単元名「私と松井さん」（学習材：白いぼうし） 【読むこと】の（オ）の項目「文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えともつこと」をねらいとした単元づくりをした。そのために「登場人物のような性格の人についてどう思う？のテーマで感想文を書く」という言語活動を設定し、1時目から3時目の授業を公開した。
3月7日（火） 3月8日（水） 3月9日（木）	鶯池彰裕（本庄小）	達富洋二（教育学部）	佐賀大学教育学部生		1学年 単元名「ひろがれどくしょ」（学習材：ずうっと、ずっと、大すきだよ） 【読むこと】の（カ）の項目「考えたことの共有」ができるようになることをねらいとした単元づくりをした。そのために「人物がしたこと・いったこと」と「わたしがすること」を比べて、「私だったら感想文」を書いて友達と交流するという言語活動を設定し、1時目から3時目の授業を公開した。
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					
代用附属城西中学校					
代用附属城西中学校					
8) 附属学校教員による大学院学生への公開授業（学生の見学のみ）					
期日	指導者（所属）	共同研究者（所属）	対象	大学講義名	単元名又は本時の内容
附属幼稚園					
附属小学校					
11月16日	田中大介	堤公一、米田重和、後藤正英（教育学部）	大学院学生		単元名：みんななかよくすごすために 教材名：ないちゃった
附属中学校					
附属特別支援学校					
代用附属本庄小学校					
代用附属本庄小学校					
代用附属西与賀小学校					

代用附属城西中学校					
8. 学部・附属間連携交流					
1) 学部附属交流教育（学生と児童生徒交流、部活動を含む）					
期日	指導者（所属）	共同研究者（所属）	対象	教科	テーマ及び概要（200字以内）
附属幼稚園					
2月16日	今井治人（教育学部）	岩永圭子 吉田美由紀 山下香澄 富吉美月	全園児	音楽	ふれあいコンサート野開催。楽器の紹介や園児のお気に入りの曲等を演奏していただいた。
附属小学校					
附属中学校					
附属特別支援学校					
代用附属本庄小学校					
教科等名					
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					
教科等名					
2) 附属間連携教育（児童生徒の連携教育を含む）					
期日	指導者（所属）	共同研究者（所属）	対象	教科	テーマ及び概要（200字以内）
附属幼稚園					
8月25日	溝口賢一・梶原美佳（附属小）	武藤亜佐子（附属幼）	附属幼から附属小へ進学した児童	教育相談	困り感のある児童についての相談を行った。
6月7日・12月13日・3月13日	校長・教頭・教務・養護教諭・1年担任	岩永圭子 吉田美由紀 山下香澄 富吉美月 横尾恵里 武藤亜佐子	附属幼から附属小へ進学した児童	幼小連携	卒園児の情報共有
附属小学校					
附属中学校					
附属特別支援学校					
9月29日	森崎由紀（附属特支）	石松加奈子（附属小学校）	附属小学校3年生	総合的な学習の時間	本校児童の様子や、特別支援学校における学習などの紹介を行った。
10月11日	森崎由紀（附属特支）	古賀太一朗（代用附属本庄小学校）	代用附属本庄小学校3年生5名	総合的な学習の時間	学校案内を行った。また、児童の質問に答える形式で、特別支援学校の紹介や特別支援教育の基礎的な事項について伝えた。
代用附属本庄小学校					
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					
3) 附属間交流教育（児童生徒の交流教育を含む）					
期日	指導者（所属）	共同研究者（所属）	対象	教科	テーマ及び概要（200字以内）
附属幼稚園					
5月12日・11月8日	岩崎稔教（附属小）	全職員（附属幼）	全園児		参観
12月19日	附属特別支援学校高等部の先生（附属特支）	全職員（附属幼）	全園児・保護者	工芸・作業・販売	特別支援学校で制作された椅子などの制作物を、幼稚園に売りにきてもらい、就労体験をする場所を提供し、園児も特別支援学校の生徒達と触れ合う機会をもつ。
11月22日・28日、12月6日・13日	坂下恵理	全職員（附属幼）	全園児	家庭科	実際に保育を参観し、園児の実態に応じたおもちゃを製作していただいた。

附属小学校					
附属中学校					
附属特別支援学校					
6月6日	伊東麻衣子・内山春華・森崎由紀（附属特支）	鵜池彰裕（本庄小学校）	代用附属本庄小学校飼育・栽培委員会	生活単元学習	小学部全クラスでひまわりのポッドを作成したものを、C組の児童が代表して、本庄小学校の飼育・栽培委員まで届けた。役割分担しながら、挨拶をしたり手渡ししたりした。
10月6日	池田桃子・池田雄一・内田ひびき（附属特支）	石松加奈子（附属小学校）	附属特別支援学校小学部A組及び附属小学校3年1組児童	生活単元学習	ICTを活用し、リモートでお互いの自己紹介をし合った。事前に自己紹介カードを作成したり、自己紹介の練習を行ったりした。
10月6日	古川佳代・吉田智穂（附属特支）	溝口賢一（附属小学校）	附属特別支援学校小学部B組及び附属小学校3年3組児童	生活単元学習	ICTを活用し、リモートでお互いの自己紹介をし合った。事前に自己紹介カードを作成したり、自己紹介の練習を行ったりした。
10月12日	池田桃子・池田雄一・森崎由紀（附属特支）	石松加奈子（附属小学校）	附属特別支援学校小学部A組及び附属小学校3年1組児童	生活単元学習	両校の児童で、本校児童の好きな活動である手遊びやじゃんけん列車などの遊びに取り組んだ。附属小学校の児童が用意した魚釣りゲームを行い、最後に本校児童がダンスの発表を行った。
10月12日	古川佳代・吉田智穂・森崎由紀（附属特支）	溝口賢一（附属小学校）	附属特別支援学校小学部B組及び附属小学校3年3組児童	生活単元学習	5、6人の小グループでの自己紹介を行ってから、B組児童全員で楽器演奏やダンスを発表した。その後は両校の児童でしっぽりのゲームを行い、交流を深めることができた。
10月26日	伊東麻衣子・内山春華・弘瀬由紀菜（附属特支）	松尾達也（附属小学校）	附属特別支援学校小学部C組及び附属小学校3年2組児童	生活単元学習	ICTを活用し、リモートでお互いの自己紹介をし合った。事前に自己紹介カードを作成したり、自己紹介の練習を行ったりした。
10月27日	伊東麻衣子・内山春華・森崎由紀（附属特支）	松尾達也（附属小学校）	附属特別支援学校小学部C組及び附属小学校3年2組児童	生活単元学習	3つの小グループに分かれてからグループ内で自己紹介等を行い、附属小学校の校内見学を行った。その後はグループ別にさかなつりゲームや輪投げなどの遊びを通して交流を深めることができた。
2月27日	森崎由紀・池田雄一・池田桃子・内田ひびき・古川佳代・吉田智穂・伊東麻衣子・内山春華・弘瀬由紀菜・小野真智子（附属特支）	鵜池彰裕（本庄小学校）	附属特別支援学校小学部全員及び代用附属本庄小学校飼育・栽培委員会	生活単元学習	本庄小学校の飼育・栽培委員の児童が、本校にひまわりの苗のお礼を伝えるに訪問した。本校児童全員で玄関に迎えに出て、挨拶したりお礼状を受け取ったりして交流を深めた。
10月11日	吉富さつき・高柳祐子・大島美和子・道脇誠・徳一暎之・松岡ゆかり・蒲地誠・田中麻記・山下野々花（附属特支）	宮崎沙織（佐賀市立城西中学校）	附属特別支援学校中学部生徒全員及び城西中学校1年生	保健体育	対面式後、体育の授業（風船バレー）に参加してもらい、ゲームを楽しんだ。
11月10日	吉富さつき・高柳祐子・大島美和子・道脇誠・徳一暎之・松岡ゆかり・蒲地誠・田中麻記・山下野々花（附属特支）	宮崎沙織（佐賀市立城西中学校）	附属特別支援学校中学部生徒全員及び城西中学校1年生	作業学習	作業学習の授業に参加してもらい、本校中学部生徒とともに働く体験をした。
12月19日	谷川忠光・吉富さつき・高柳祐子・大島美和子・道脇誠・徳一暎之・松岡ゆかり・蒲地誠・田中麻記・山下野々花（附属特支）	岩永圭子（附属幼稚園）	附属特別支援学校中悪部生徒全員及び附属幼稚園園児と保護者	中・高合同作業 附属幼稚園販売会	将来の働く生活につながる活動として販売活動を実施。幼稚園児やその保護者、園職員さんとの交流をしながら製品の販売を行った。
代用附属本庄小学校					
代用附属西与賀小学校					
代用附属城西中学校					

9. 論文等の協力						
1) 学部教員のアンケート、実験等の協力						
期日	協力依頼者(所属)	学部指導教員(所属)	協力者教員(所属)	対象者	教科	概要(200字以内)
附属幼稚園						
6月5日・7月6日・11月14日	村山紗菜(教育学部)	足立佳菜(教育学部)	吉田美由紀(附属幼)			インタビューに答える。
附属小学校						
附属中学校						
附属特別支援学校						
代用附属本庄小学校						
代用附属西与賀小学校						
代用附属城西中学校						
教科等名						
2) 修士論文の協力						
期日	協力依頼者(所属)	学部指導教員(所属)	協力者教員(所属)	対象者	教科	
附属幼稚園						
附属小学校						
附属中学校						
附属特別支援学校						
代用附属本庄小学校						
代用附属西与賀小学校						
代用附属城西中学校						
3) 卒業論文の協力						
期日	協力依頼者(所属)	学部指導教員(所属)	協力者教員(所属)	対象者	教科	
附属幼稚園						
5月24日、6月7日・13日・21日・28日、7月12日、9月12日	村山紗菜(教育学部)	足立佳菜(教育学部)	吉田美由紀(附属幼)	園児・保育者	幼児教育発達専攻	保育観察後、担当者から保育の意図を説明する。
附属小学校						
11月	堤公一(教育学部)		小川雄也(附属小)	1年生児童	体育科	
11月	林裕子(教育学部)		牛尾美穂(附属小)	5年生児童	外国語科	
附属中学校						
附属特別支援学校						
代用附属本庄小学校						
代用附属西与賀小学校						
代用附属城西中学校						
10. その他大学(附属)への協力						
期日	協力依頼者(所属)	学部指導教員(所属)	協力者教員(所属)	対象者	教科	

附属幼稚园						
附属小学校						
附属中学校						
附属特别支援学校						
代用附属本庄小学校						
代用附属西与贺小学校						
代用附属城西中学校						

11. 要項審議に関わる研究会（指導案検討を含む）	
教科等名	期日
附属小学校	
国語科	6月 9月 10月 3月
社会科	8月 2月 3月
算数科	5月 12月 3月
理科	7月 1月 2月 3月
生活科	7月 1月 3月
道徳科	6月 1月 3月
外国語科	7月 11月 3月
音楽科	7月 12月 3月
図画工作科	8月 1月 3月
特別活動	6月 12月 3月
家庭科	7月 12月 3月
体育科	7月 2月 3月
総合的な学習	なし
附属中学校	
国語	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
社会	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
数学	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
理科	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
英語	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
音楽	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
美術	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
保健体育	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
技術	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
家庭	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
学校保健	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
研究概要	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
特別活動研究部会	5/9 6/13 8/17 10/24 12/5 2/13 2/27
附属特別支援学校	
生活単元学習	12月13日 芳野正昭先生（教育学部）にオンライン会議で指導案作成の指導をしていただいた。
生活単元学習	12月14日、15日、21日、22日 1月13日、19日 日高茂暢先生（教育学部）に來校していただき、研究授業対象クラスの参観及び指導案作成指導をしていただきました。
生活単元学習	1月16日 松山郁夫先生に來校していただき、研究授業対象クラスの参観及び指導案作成指導をしていただきました。
代用附属本庄小学校	
特別支援	5/20,10/3,10/24,10/31,11/15,11/22,12/1,1/25,2/3,2/20
外国語・外国語活動	4/28,8/25,9/20,9/21,10/20,10/24,11/16,11/29,12/13,1/23,1/30,2/3
国語科	7/23,9/13,11/16,1/22,
算数科	5/25, 10/28, 11/28, 12/5, 1/27, 3/27
特別活動	5/10, 8/22, 10/18, 10/25, 11/25, 11/28, 1/20

道徳	5/23,8/3,10/31,11/29,12/15,2/3,2/13,2/28
体育科	4/28,5/6,8/16,8/18,8/24,9/5,10/8,10/21,10/25,11/25,11/30,12/1,12/9,12/15,12/24,1/6,1/12,1/31,2/2,2/5,3/27
生活科	
社会科	4/28,10/25,11/25,12/2,1/30,2/3,3/27
理科	5/24, 8/30, 9/8, 11/30, 12/2, 2/3
代用附属西与賀小学校	
国語科	6月2日...今年度の研究について打ち合わせを行った。 10月25日...1・6年生の国語科の授業参観後、指導・助言をいただいた。
算数科	6月2日...今年度の研究についてメールで打ち合わせを行った。 12月14日...2・4年生の算数科の授業参観後、指導・助言をいただいた。

12. 学部・附属の教員による連携研究会（定期的な勉強会）				
部会名	教科等名	参加学校名	研究会の頻度	概要（200字以内）
附属幼稚園				
附属小学校				
学部小中国語科学習会	国語科	国語科教員(附属小・附属中) 竜田徹(教育学部)	月1回	研究や授業づくりについての定期学習会を行っている。
若手教員授業力向上学習会	国語科	附属小及び県内の小学校教員	月1回	自分が担当している学年の教材分析・授業計画を立て、実践した後に改善方法を探る。
佐賀県保健体育研究会体育学習部会 授業研究会	体育科	県内の体育に興味のある先生方	年4回	体育の公開授業とその後の授業研究会を行っている。よりよい体育の授業を求めて、ベテランの先生から若手まで意見を言い合って研鑽を深めている。今年度は来年度の全国体育学習研究会佐賀大会に向けて、授業校になっている学校で実践をした。
佐賀県保健体育研究会体育学習部会 定例会	体育科	県内の体育に興味のある先生方	月1回	月に一度、オンライン会議（Zoom）にて体育の授業実践を報告しあったり、これからの体育授業の作り方についてざくざくばらんに話したりする場と時間を設けている。
附属小中体育科定例会	体育科	堤公一(教職大学院) 釘本聡子(附属中)・秀島充彦(附属中)・山下 薫(附属中) 宮司健太郎(附属小)・寺田隆宏(附属小)	月1回	月に一度、佐大小中の体育授業や研究発表会の授業作りについて話し合いを行う。
算数・数学定期学習会	算数科	廣瀬 圭吾(附属小)、北島 光浩(附属小) 米田 重和(教職大学院) 学部・附属小・附属中・その他公立学校や他大 学からの参加希望者	月1回	算数・数学における教材を代表者が持ち寄り、実際に教材の面白さを紐解く中で、共有化する。
学童美術展本部審査会	図画工作科	石松可奈子(附属小)・島崎智朗(附属小) 砂山涼子(附属中)・中島陽一(城西中) 栗山裕至(教育学部)	年1回	毎年行っている佐賀県学童美術展本部審査会を附属小学校にて開催し、栗山先生をはじめ8名の審査員により600点の選定作品を選んでいただいた。展示会は12/1～5で大学美術館にて行った。
佐賀県造形教育研究会 支部長研修会	図画工作科	石松可奈子(附属小)・島崎智朗(附属小) 砂山涼子(附属中)・中島陽一(城西中) 栗山裕至(教育学部)	年3回	佐賀県小学校造形部会、佐賀県中学校造形部会、佐賀県高等学校芸術部会、佐賀県私立幼稚園・認定こども園連合会の幼保・小・中・高の校種の会長と県内10支部の支部長の先生と、佐賀の造形教育についての研修や取組の報告を行った。
佐賀造形教育学習会	図画工作科	附属小及び県内の小学校教員	月1回	造形教育についての研究や授業づくりについて、定期的に学習会を行った。
附属小中学校保健定例会	保健体育	堤公一(教育学部) 梶谷奈月(附属中) 梶原美佳(附属小)	年4回	保健室経営、保健学習について話をする時間を定期的に設けている。
附属中学校				
算数・数学定期勉強会	数学科	学部・附属小・附属中・ その他公立学校からの参加希望教員	月1回	小中連携教育に関する授業実践研究、最新の教育情報共有化などに取り組んだ。
学校保健定期勉強会	学校保健	学部・附属小・附属中教員	不定期	小中連携教育に関する授業実践研究、最新の教育情報共有化などに取り組んだ。
体育科・保健体育科定期勉強会	保健体育科	学部・附属小・附属中教員	月1回	小中連携教育に関する授業実践研究、最新の教育情報共有化などに取り組んだ。
国語科定期勉強会	国語科	学部・附属小・附属中教員	不定期	小中連携教育に関する授業実践研究、最新の教育情報共有化などに取り組んだ。
附属特別支援学校				
養護教諭部会	保健室運営	附属幼稚園・ 附属小・附属中・附属特別支援学校教員	今年度は4回	児童生徒の健康問題、学校医・学校薬剤師の年間を通じた連携（活用）について、養護教諭の授業参加に関してなど、各校の課題を情報共有・協議した。
コーディネーター研修会	特別支援教育	附属幼稚園・ 附属小・附属中・附属特別支援学校教員	今年度は4回	佐賀大学附属幼稚園、附属小学校、附属中学校、附属特別支援学校から持ち回りで事例を上げ、検討会を行った。
代用附属本庄小学校				
佐賀指月会	国語	県内や近隣の国語に興味のある 小・中学校の先生方 達富洋二(教育学部)	月1回	各学校で行った授業実践の発表を行い情報共有したり、単元の振り返りを行っている。また達富洋二先生からのこれからの学びのあり方をご指導していただきながら、実践力の向上を目指している。
九州教室の声に学ぶ会	国語	全国の国語に興味のある 小・中学校の先生方 達富洋二(教育学部)	年数回	各地区での教室での事実から、子供の学びについての実践交流を行っている。また達富洋二先生からのこれからの学びのあり方をご指導していただきながら、実践力の向上を目指している。
代用附属西与賀小学校				
佐賀県体育学習会研究会	体育	西与賀小学校	月1回の定例会と不定期の学習会	定例会では、実践報告や理論についての議論を通して、体育の学習の理解を深めた。また、年4回の研究授業に向けた授業づくりのための学習会を不定期で行った。
代用附属城西中学校				

13. その他				
名称	期日	氏名(所属)	対象	概要(200字以内)
附属幼稚園				
教育相談	6月16日・12月8日・3月9日	芳野正昭(教育学部)	附属園児の保護者	幼児の保護者への教育相談
入試の面接時の際の立ち会いによる発達検査	11月24日	大野愛哉(教育学部)	入園希望児	発達の検査
ばんだのお部屋	7月4日・8月26日	石井宏祐(教育学部) 武藤亜佐子(附属幼稚園)	地域の未就園児	未就園親子の相談
教育相談(WISC-V知能検査)	7月26日・8月1日	日高茂暢(教育学部) ・武藤亜佐子(附属幼稚園)	附属園児	WISC-5の検査実施、評価、解釈。
附属小学校				
入学試験1次選考への立ち会い	12月23日	石井宏祐(教育学部) 今井治人(教育学部)	担当職員(附属小)	入学希望の児童の総合発達検査内容や合否判定について協力をえる。
入学試験判定会議への協力	12月26日	石井宏祐(教育学部)	担当職員(附属小)	入学試験判定会議への協力。
文部省委託事業「学力向上のための基盤づくりに関する調査研究」テーマ「読解力などの言語能力育成のための取組」	令和4年5月、7月、11月、令和5年1月、2月	竜田徹(教育学部)・今井治人(教育学部)・西郡大(教育学部)	担当職員(附属小)	学力向上推進協議会において言語能力育成やアカデミック・ライティング指導法について意見交換を行った。
全国体育学習研究協議会 佐賀大会	12月2日～4日	釘本聡子(附属中)・牛島一成(附属中)・枝川慎太郎(附属中) 小川雄也(附属小)・寺田隆宏(附属小)	全国の小学校教員	体育学習における全国大会の実施。
全国小学校社会科研究協議会研究大会 熊本大会	令和5年2月2日～3日	岩崎 稔敦(附属小)	全国の小学校教員	佐賀県の資料発表者の指導助言を行った。
九州算数・数学教育研究(鹿児島)大会	7月27日～29日	立石耕一(附属小) 北島光治(附属小)	全国の小中高教員	算数・数学の研究に関する公開授業及び研究会
附属中学校				
附属特別支援学校				
特別支援教育巡回相談	5月26日	溝口薫子・森崎由紀(附属特支)	附属小学校管理職、対象児童担任、支援員等	対象児童参加の授業参観を行い、その後の検討会で教室の環境整備を含めた対象児への支援について話し合った。
GIGAスクール推進に係る研修会	8月2日	和久屋寛(教育学部)	附属特別支援学校教員	GIGAスクール構想に対応するアプリの利活用について(teamsの利用の仕方や学校での活用法など)
教育相談に係る研修会	1月5日	石井宏祐(教育学部)	附属特別支援学校教員	心の健康及びカウンセリングマインドをベースとした児童生徒への接し方についての研修
教育相談	6月17日、21日、27日 8月19日、10月12日、13日、25日	石井宏祐(教育学部)	附属特別支援学校在籍児童生徒、保護者	教育相談及びカウンセリング
教育相談	11月1日、 12月15日、16日、21日 1月10日、18日、 2月22日、28日	大野愛哉(教育実践センター)	附属特別支援学校在籍児童生徒、保護者	教育相談及びカウンセリング
代用附属本庄小学校				
指月会 たつぜみ	3月1日(水)	達富洋二(教育学部) 江里口大輔(本庄小) 古賀太一朗(本庄小) 平田昌志(本庄小) 鵜池彰裕(本庄小)	佐賀大学教育学部生	3月2週目の公開授業についての単元づくりについての学習会。学習材の分析や学習課題の修正、学習展開について意見交換を行った。
佐賀大学教育学部中等国語科教育法	6月30日(木)	達富洋二(教育学部) 古賀太一朗(本庄小) 平田昌志(本庄小) 鵜池彰裕(本庄小)	佐賀大学教育学部生	実際の大学の講義を参観した。「学ぶこと」について、意見交流を行った。
代用附属西与賀小学校				
代用附属城西中学校				

編集委員

- 松山 郁夫（附属教育実践総合センター長 [併]）
○和久屋 寛（附属教育実践総合センター）
石井 宏祐（附属教育実践総合センター）
高柳 元（附属教育実践総合センター）
大野 愛哉（附属教育実践総合センター）
岡本 託（言語・社会系グループ）
今井 治人（実技系グループ）
岩崎 稔敦（附属小学校）
永田 康子（附属中学校）

（○は編集委員長）

佐賀大学教育実践研究
（旧『教育実践研究指導センター紀要』）

第41号
別冊《令和4年度 学部・附属共同研究実績報告書》

令和5年5月31日 発行

編集兼発行者 佐賀大学教育学部
附属教育実践総合センター
〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地
佐賀大学教育学部内
Tel. 0952(28)8214
Fax. 0952(28)8219
